

# ～第6回 神奈川高血圧研究会～

日時

2008年10月30日(木) 19:20 より

会場

パンパシフィックホテル 横浜ベイホテル東急  
B2F「クイーンズグランドボールルーム」

〒220-8543 横浜市西区みなとみらい2-3-7 TEL:045-682-2222

## PROGRAM

### 製品紹介

19:20～19:30

#### 選択的AT<sub>1</sub>受容体ブロッカー「ディオバン錠」

総合司会 梅村 敏 先生 (横浜市立大学大学院医学研究科 病態制御内科学 教授)

### 基調講演

19:30～20:20

#### 『JSH2009(案)から見た高血圧治療の方向と課題』

菊池 健次郎 先生 (北海道循環器病院 理事、旭川医科大学 名誉教授)

### ディスカッション

20:20～21:00

#### 『JSH2009ガイドライン(案)を実臨床にどのように活かすか?』

<特別発言者> 菊池 健次郎 先生 (北海道循環器病院 理事、旭川医科大学 名誉教授)

<発言者>

腎の立場から: 木村 健二郎 先生 (聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 教授)

心の立場から: 道下 一朗 先生 (横浜栄共済病院 循環器内科 部長)

脳の立場から: 鈴木 ゆめ 先生 (横浜市立大学附属病院 神経内科 教授)

実地医家の立場から: 羽鳥 裕 先生 (はとり内科循環器クリニック)

研究会終了後、情報交換の場をご用意させて頂いております。

主催 / ノバルティス ファーマ株式会社